

渡島・檜山地方の気象

平成 25 年 2 月 (2013 年)

函館海洋気象台

平成 25 年 3 月 29 日

気象概況

この期間の天気は、冬型の気圧配置や低気圧を含む気圧の谷の影響で雪の降る日が多かった。また、強い寒気の流入により冬型の気圧配置が強まり、月平均気温が平年より低くなった。

月平均気温は平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より多く、月間日照時間は平年より少なかった。

【上旬】

1日は、低気圧を含む気圧の谷の接近で曇った。2日は、前線の通過で雨が降ったが、次第に冬型の気圧配置となり昼過ぎから雪が降った。3日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、夕方から曇った。4日は、気圧の谷の通過により曇りで昼過ぎから雪が降った。5日は、冬型の気圧配置により曇りで昼過ぎまで雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。6日は、冬型の気圧配置は緩み曇った。7日は、低気圧を含む気圧の谷の接近により曇りで朝から雪が降った。8日は、低気圧を含む気圧の谷の影響で雪が降った。9日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。10日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。

【中旬】

11日は、低気圧の通過で雪が降った。12～13日は、気圧の谷の影響で雪が降ったが、晴れた所があった。14日は、気圧の谷の影響で雪が降った。15日は、気圧の谷の影響により曇りで雪の降った所があった。16日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。17日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。18～19日は、低気圧を含む気圧の谷の影響で雪が降った。20日は、冬型の気圧配置で雪が降った。

【下旬】

21日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。22日は、冬型の気圧配置が続き雪が降った。23日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。24日は、低気圧を含む気圧の谷の影響で雪が降った。25日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。26日は、冬型の気圧配置により曇りで雪の降った所があった。27日は、低気圧の接近により曇りで朝から雪が降った。28日は、低気圧の通過で雪や雨が降ったが、夕方から曇った。

気 温：各地点の月平均気温は -5.4 ～ -1.1 で、平年差は -1.7 ～ -0.8 。
すべての観測点で平年より低かった。

降 水 量：各地点の月降水量は 16.0 ～ 233.5 mmで、平年比は 37 ～ 171 %。
北斗では平年より少なく、函館市川汲・せたな町瀬棚・乙部町潮見では平年並で、そのほかの観測点では平年より多かった。特に松前・福島町千軒・江差では平年よりかなり多かった。

日照時間：各地点の月間日照時間は 22.1 ～ 100.8 時間で、平年比は 42 ～ 89 %。
すべての観測点で平年より少なかった。特に八雲町八雲・木古内・松前・八雲町熊石・せたな町瀬棚・今金・奥尻町稲穂・厚沢部町鶉・江差では平年よりかなり少なかった。

気象官署（函館） 特別地域気象観測所（江差）の統計値

	気温（ ）		降水量		日照時間		降雪の深さ 月合計(cm)	月最深積雪 (cm)
	月平均	平年差	月合計(mm)	平年比(%)	月合計(時間)	平年比(%)		
函 館	- 3.2	- 1.1	66.5	112	96.1	81	89	55
江 差	- 1.4	- 0.9	100.5	171	28.3	48	102	38

(平年比・差は1981年から2010年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。)

気象官署（函館） 特別地域気象観測所（江差）の極値更新表

特記事項なし。

異常気象および気象災害発生状況

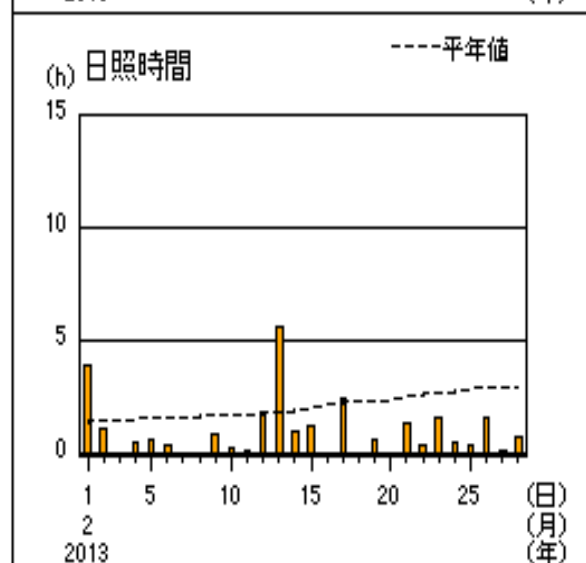
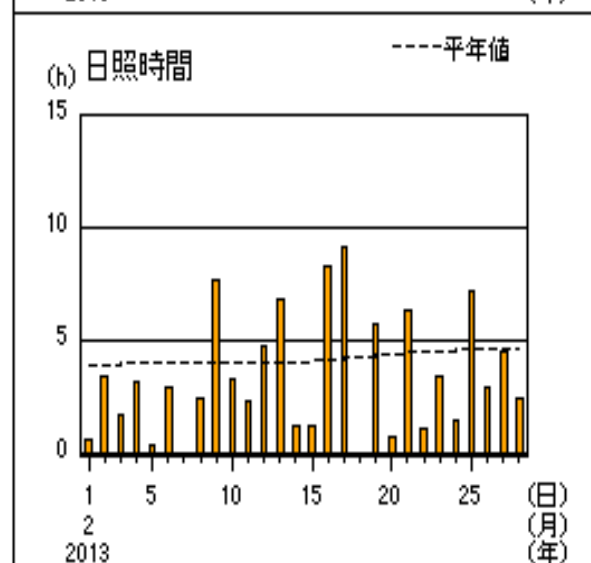
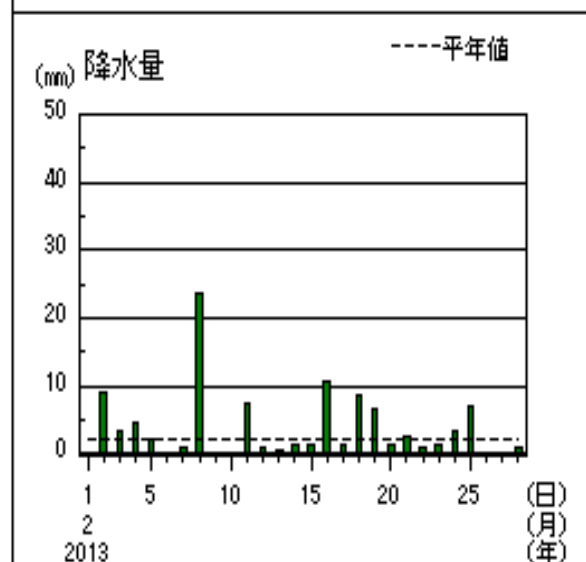
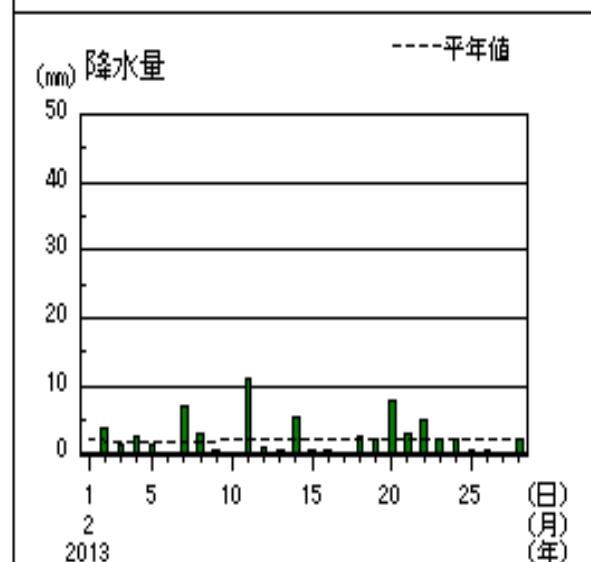
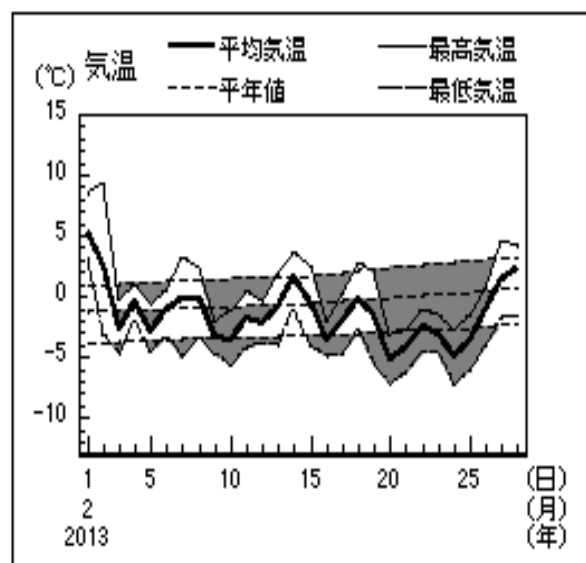
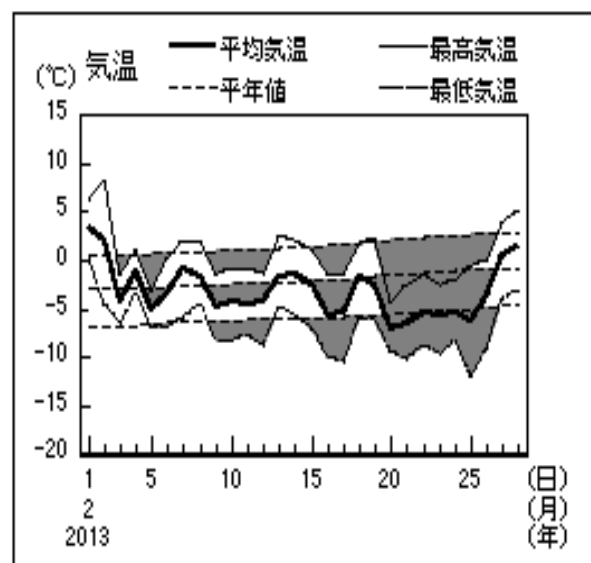
特記事項なし。

気象経過図 (2月)

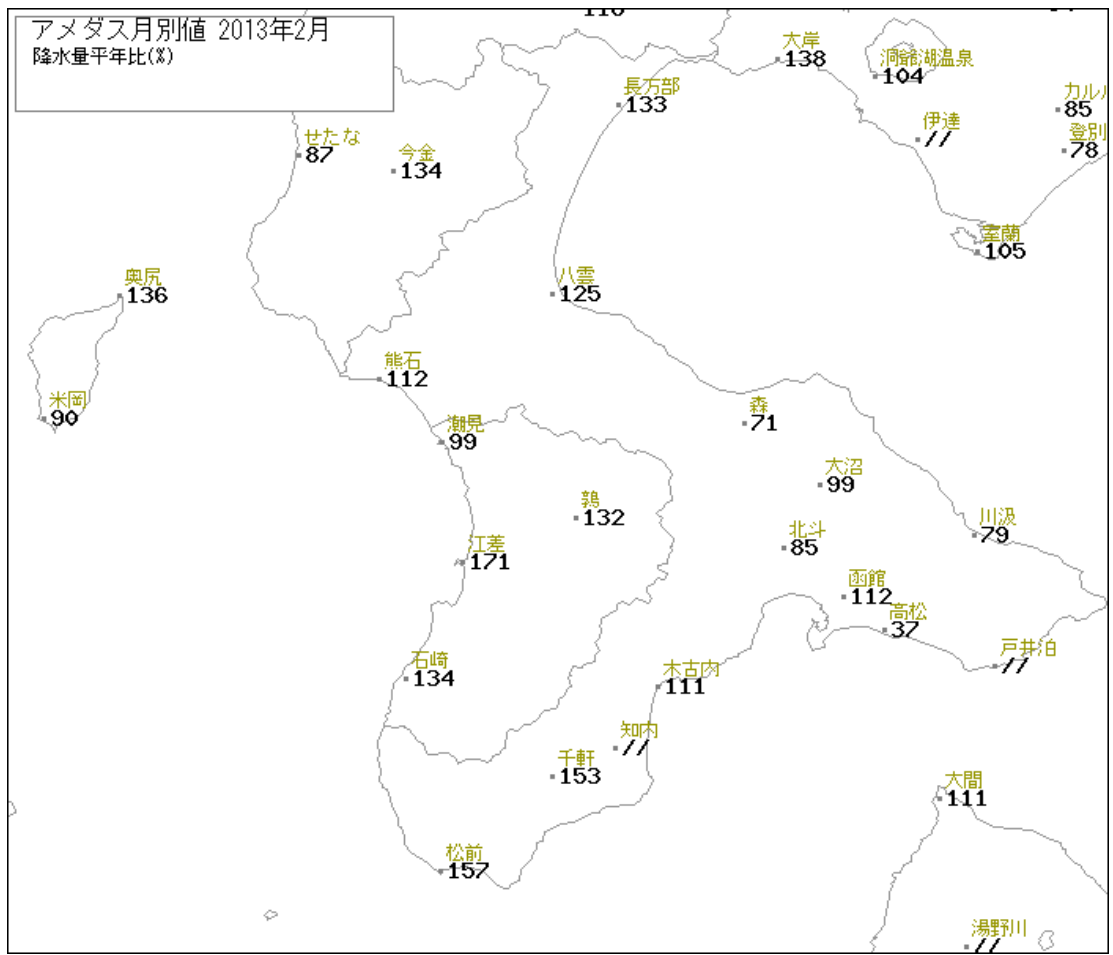
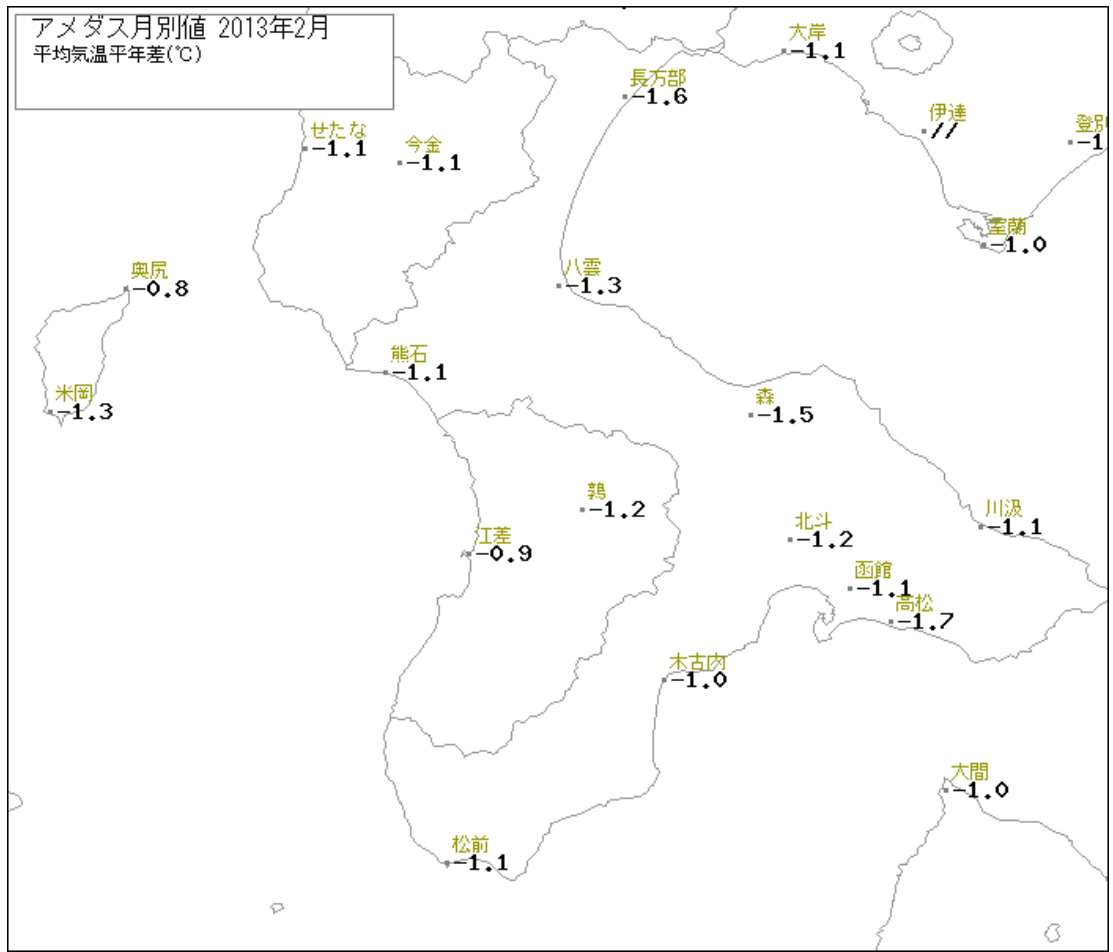
地上気象：2013年2月1日-2013年2月28日

函館

江差



気象分布図（2月）



アメダス月別値 2013年2月
日照時間平年比(%)

